

平成23年度いわて市町村行財政コンサルティング 診断調書（データ編）

市町村名 **北上市**

【普通会計の状況】

【表1】 財政力・歳入構造の自立度・安定度（⇒財政的な基礎体力はどうなっているか）

（単位：百万円、％）

項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	県平均 (H22)	H22年度の状況 改善又は悪化の 傾向(H16比)
標準財政規模(臨財債含む)	20,813	20,821	21,147	21,118	21,425	21,558	22,244		1,431 ↑
財政力指数	0.63	0.65	0.67	0.69	0.71	0.71	0.68	0.34	0.05 ↑
自主財源比率	51.7	52.2	50.6	53.9	56.8	49.9	36.1	26.7	▲15.6 ↓
地方税	地方税額	11,291	11,903	11,950	13,260	13,483	12,395		1,104 ↑
	地方税の歳入割合	36.1	37.9	38.2	41.4	41.8	28.4	16.7	▲7.6 ↓
	市町村税の徴収率	90.1	90.7	92.3	92.6	92.3	91.4	91.6	0.8 ↑
	国保税の徴収率	73.3	73.5	74.8	75.1	70.4	68.2	69.2	-5.1 ↓
交付税	地方交付税額(臨財債含む)	7,596	7,017	6,679	5,285	6,097	9,216		1,620 ↑
	交付税依存度	24.3	22.3	21.4	16.5	18.9	21.1	43.9	▲3.2 ↑

【表2】 収支と基金残高（⇒基金の取崩しに頼る財政運営となっていないか。実質単年度収支の3年連続赤字は要注意）

実質収支比率		1.8	1.3	1.5	1.0	3.2	4.0	4.6	4.2		2.8	↑
実質単年度収支比率		▲ 0.1	▲ 0.5	0.2	0.0	4.2	1.6	0.8	5.1		0.9	↑
基金	基金現在高	6,354	5,032	4,191	3,267	2,471	2,767	4,491			▲ 1,863	↓
	うち財政調整基金	897	898	900	901	813	831	847			▲ 50	↓
	うち減債基金	3,833	2,608	1,922	1,057	806	1,148	2,775			▲ 1,058	↓
	基金残高倍率	30.5	24.2	19.8	15.5	11.5	12.8	20.2	38.2		▲ 10.3	↓
連結実質赤字比率						-	0.00	0.00				
一借限度額(普通会計)		3,000	3,000	3,000	4,000	4,000	4,000	4,000			1,000	↓
一借限度額倍率		14.4	14.4	14.2	18.9	18.7	18.6	18.0	17.0		3.6	↓

※分母となる標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額分を加算している。(以下の比率において同じ。)

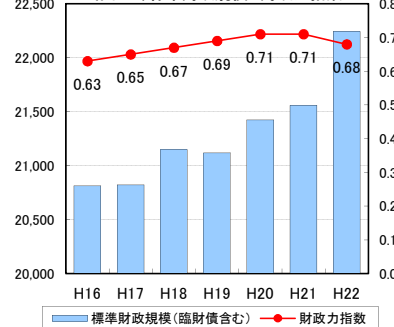
【表3】 歳出規模の適正度（⇒実質単年度収支が赤字の場合、身の丈にあった歳出規模となっているか）

歳出決算額	30,930	31,057	30,907	31,700	31,506	31,730	42,486		11,556 ↑
歳出決算倍率	148.6	149.2	146.2	150.1	147.0	147.2	191.0	158.2	42.4 ↓

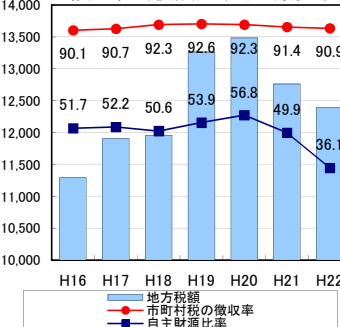
【表4】 財政構造の弾力性（⇒どの経常的経費の割合が高いか。義務的、経常的経費により財政が硬直化していないか）

経常収支比率		89.4	89.5	89.4	89.7	86.3	82.9	79.6	82.1	▲9.8	↑
性質別内訳	人件費の比率	26.3	25.8	24.6	23.6	22.1	20.6	19.1	22.6	▲7.2	↑
	物件費の比率	16.3	16.0	16.6	16.4	15.8	15.3	14.0	11.2	▲2.3	↑
	維持補修費の比率	2.4	2.5	1.9	2.1	2.0	2.3	2.1	1.6	▲0.3	↑
	扶助費の比率	5.0	5.0	5.8	6.0	5.9	6.0	6.3	5.5	1.3	↓
	補助費等の比率	9.3	9.6	9.6	9.7	12.1	11.5	10.8	11.5	1.5	↓
	公債費の比率	21.7	22.2	21.0	20.6	19.8	18.5	18.9	20.0	▲2.8	↑
	繰出金の比率	8.4	8.1	9.8	11.3	8.6	8.6	8.4	9.4	0.0	↓
経常収支比率(公債費除き)		67.7	67.3	68.4	69.1	66.5	64.4	60.7	62.1	▲7.0	↑

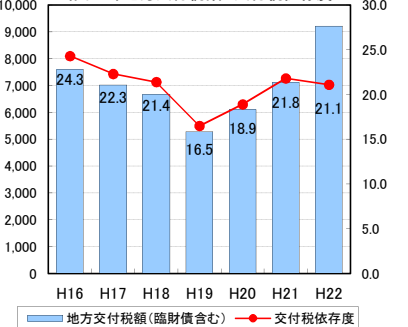
【図1-1】標準財政規模と財政力指数



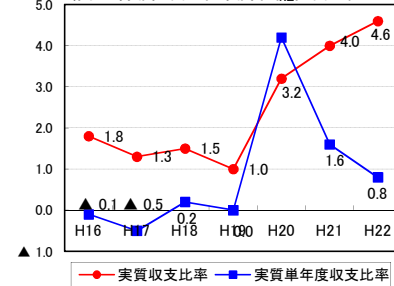
【図1-2】地方税額・徴収率と自主財源比率



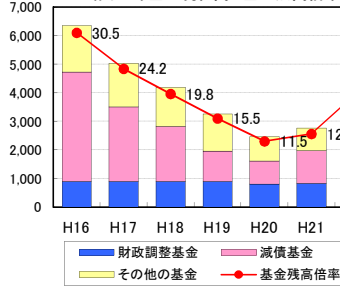
【図1-3】地方交付税額と交付税依存度



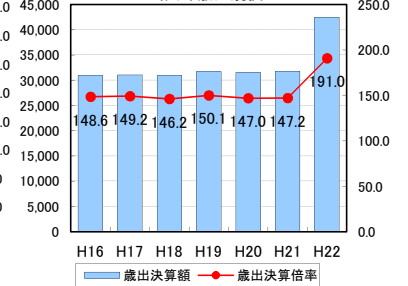
【図2-1】実質収支比率と実質単年度収支比率



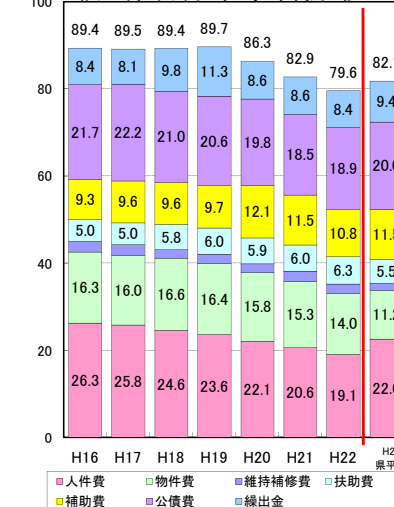
【図2-2】基金現在高と基金残高倍率



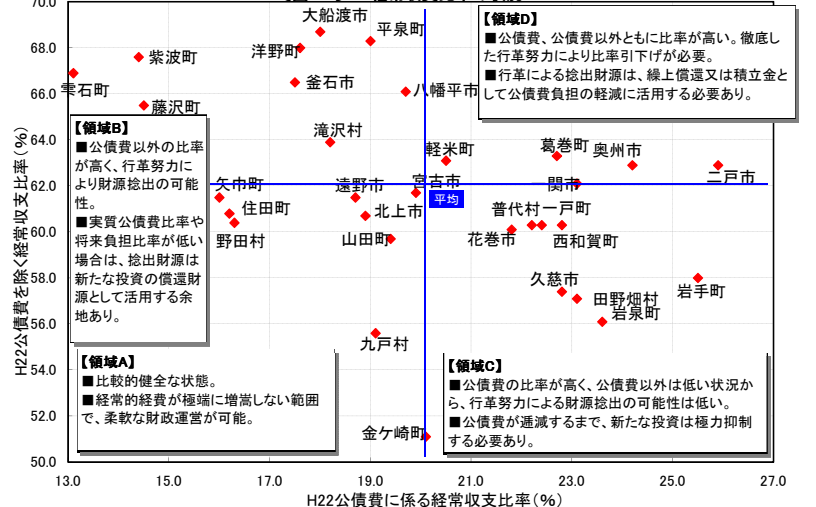
【図3】歳出規模



【図4-1】経常収支比率とその性質別内訳



【図4-2】H22経常収支比率の状況



市町村名 **北上市**

【表5】 人件費と公債費の適正度 (⇒財政硬直の最大要因である人件費、公債費の状況はどうなっているか) (単位: 百万円、%)

項 目		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	県平均(H22)	H22年度の状況 改善又は悪化の 傾向(H16比)
職 員 数 と 人 件 費	職員数	714	701	684	664	638	635	635		▲ 79 ↑
	うち普通会計関係	637	621	607	589	569	568	568		▲ 69 ↑
	うち企業会計等会計	77	80	77	75	69	67	67		▲ 10 ↑
	人口千人当たり職員数	7.7	7.5	7.3	7.1	6.8	6.8	6.8	9.9	▲ 0.9 ↓
	ラスバイレス指数(給与水準)	96.8	97.3	96.9	98.3	97.1	94.1	95.0	94.0	▲ 2.7 ↑
公 債 費	公債費負担比率	18.7	19.1	18.6	18.7	19.3	17.3	17.3	17.1	▲ 1.4 ↑
	実質公債費比率(3ヵ年平均)			17.5	17.5	16.6	12.7	12.5	14.5	▲ 5.0 ↑

※職員数・ラスバイレス指数は(n+1)年度4月1日現在。 ※実質公債費比率は(n+1)年度の値

【表6】 投資的経費の状況 (⇒社会資本整備のための投資的経費の状況(歳出決算シェア)はどうなっているか)

歳出に占める普通建設事業費の割合	10.8	10.9	10.1	10.8	8.5	7.4	5.5	17.1	10.9	▲ 5.3 ↓
うち単独事業	8.8	9.1	6.3	7.1	5.0	3.1	1.9	8.0	10.9	▲ 6.9 ↓

【表7】 プライマリーバランスと地方債残高の状況 (⇒プライマリーバランスの黒字が確保されているか、結果として地方債残高はどうなっているか)

元金償還額(臨財債を含む)	3,795	3,979	3,730	3,776	4,217	3,569	3,894			99	↓
地方債発行額(臨財債を含む)	2,802	2,405	2,678	2,749	2,020	1,945	12,262			9,460	↓
地方債残高(臨財債を含む)	47,805	46,230	45,178	44,132	41,935	40,311	48,679			874	↓
プライマリーバランス(発行額/償還額)	73.8	60.4	71.8	72.8	47.9	54.5	314.9	97.0	100.0	241.1	↓
地方債現在高倍率	229.7	222.0	213.6	209.0	195.7	187.0	218.8	176.3	100.0	▲ 10.9 ↑	

※地方債残高にはNTT債を含まないので、前年度との差引きが合わない場合がある。

【表8】 将来の財政負担の状況 (⇒将来的な財政負担の状況(ストック)はどうか。)

①地方債残高	47,805	46,230	45,178	44,132	41,935	40,311	48,679			874	↓
②債務負担行為支出予定額	1,914	6,863	1,778	1,534	1,400	1,358	1,297			▲ 617 ↑	
③基金現在高	6,354	5,032	4,191	3,267	2,471	2,767	4,491			▲ 1,863 ↓	
将来財政負担額(①+②-③)	43,365	48,061	42,765	42,400	40,864	38,902	45,485			2,120	↓
将来財政負担比率	208.4	230.8	202.2	200.8	190.7	180.5	204.5	158.4	100.0	▲ 3.9 ↑	
将来負担比率					206.2	189.6	157.5	98.8			

【国保等事業会計の状況】 ※国保(事業勘定)、国保(直診勘定)、老人保健、介護保険、介護サービスの特別会計

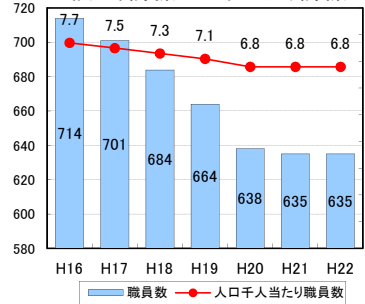
【表9】 収支の状況

全会計の実質収支合計額	755	475	236	207	71	246	241			▲ 514 ↑	
上記の標尺規模に対する割合	3.6	2.3	1.1	1.0	0.3	1.1	1.1	1.6	100.0	▲ 2.5 ↑	
実質収 支の内 訳	国保(事業勘定)	775	510	242	7	9	165	144		▲ 631 ↓	
	国保(直診勘定)	0	0	2	0	0	0	0		0	↓
	老人保健	0	0	0	0	0	0	0		0	↓
	介護保険	▲ 20	▲ 35	▲ 8	38	62	76	94		114 ↑	
	介護サービス				▲ 7	0	4	3			

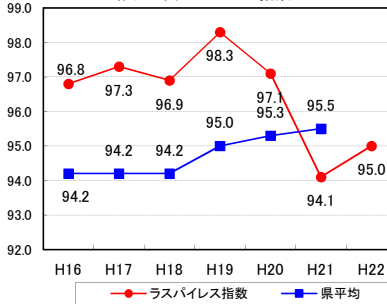
【表10】 一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額	1,502	1,560	1,638	1,719	1,264	1,264	1,400			▲ 102 ↑	
上記の標尺規模に対する割合	7.2	7.5	7.7	8.1	5.9	5.9	6.3	5.2	100.0	▲ 0.9 ↑	
繰 入 金 の 内 訳	国保(事業勘定)	512	504	532	498	454	476	588		76 ↓	
	国保(直診勘定)	21	0	0	0	0	0	0		▲ 21 ↑	
	老人保健	390	414	451	476	45	1	0		▲ 390 ↑	
	介護保険	579	642	655	726	754	781	806		227 ↓	
	介護サービス				6	11	6	6			

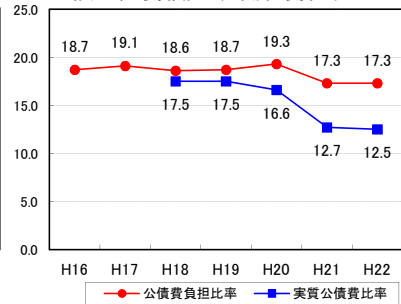
【図5-1】職員数と人口千人当たり職員数



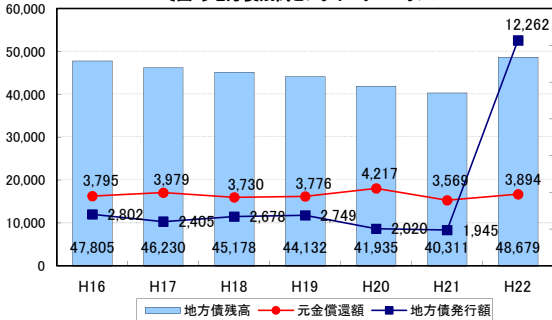
【図5-2】ラスバイレス指数



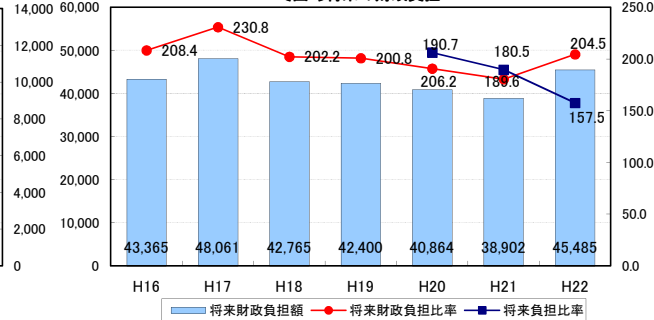
【図5-3】公債費負担比率と実質公債費比率



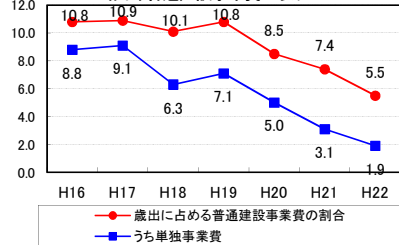
【図7】地方債残高とプライマリーバランス



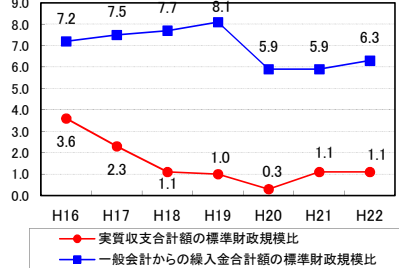
【図8】将来の財政負担



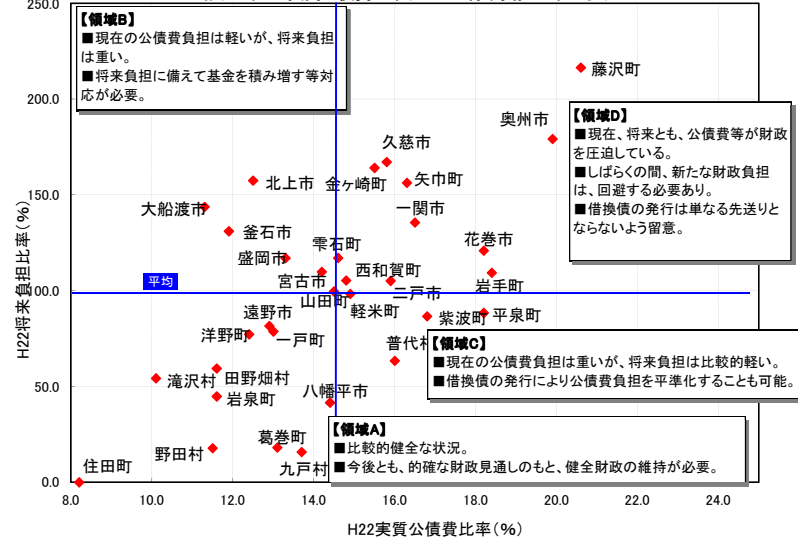
【図6】普通建設事業費の状況



【図9・10】事業会計の実質収支と繰入金



【図5・8】H22実質公債費比率及びH22将来負担比率の状況



市町村名 **北上市**

【公営企業の状況】

【表11】収支の状況 ※法適用は純損益、法非適用は実質収支

(単位:百万円、%)

項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	県平均(H22)	H22年度の状況 改善又は悪化の傾向(H16比)
全会計の収支合計額	▲2,578	▲3,461	▲3,164	▲3,556	▲3,041	▲2,542	▲2,428		150 ↑
上記の標財規模に対する割合	▲12.4	▲16.6	▲15.0	▲16.8	▲14.2	▲11.8	▲10.9	0.5	1.5 ↑
法適用企業									
上水道	203	254	283	240	226	168	183		▲20 ↓
公共下水道					▲440	102	▲1		▲VALUE ↓
特定公共下水道					5	▲24	▲9		▲VALUE ↓
法非適用企業									
宅地造成(その他造成)	▲3,258	▲3,011	▲3,433	▲3,556	▲2,833	▲2,790	▲2,605		653 ↑
駐車場	0	0	0	0	0	0	1		1 ↑
公共下水道	0	0	0	0	0	0	0		0 ↓
特定公共下水道	▲408	▲408	▲408	0		0	0		408 ↑
農業集落排水	1	1	2	1	1	2	4		3 ↑
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A

【表12】資金不足の状況

資金不足比率									
下水事業					-	-	-		
工業団地造成事業					19	18.3	17.6		
宅地造成事業					18.1	19.5	17.0		

【表13】一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額	1821	1706	1728	1850	2648	2343	2222		401 ↓
上記の標財規模に対する割合	8.8	8.2	8.2	8.8	12.4	10.9	10.0	7.2	1.2 ↓
うち基準外繰入金合計額	1192	1011	1055	910	1226	991	867		▲325 ↑
法適用企業									
上水道	50	20	0	0	18	0	6		▲45 ↑
公共下水道					91	615	441		▲VALUE ↓
特定公共下水道					0	0	0		▲VALUE ↓
法非適用企業									
宅地造成(その他造成)	100	50	100	100	820	27	25		▲75 ↑
駐車場	112	128	108	114	131	155	164		52 ↓
公共下水道	467	521	516	259	0	0	0		▲467 ↑
特定公共下水道	33	61	45	31	0	0	0		▲33 ↑
農業集落排水	248	275	141	153	166	192	232		▲16 ↑
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A
									▲N/A

【一部事務組合等への財政支援等の状況】 【表14】一部事務組合等への負担金、補助金の状況

補助金、負担金計	1,554	1,547	1,572	1,540	1,415	1,253	1,303		▲251 ↑
貸付金計	0	0	0	0	0	0	0		0 ↓

※「貸付金計」にはH22年度決算において「貸付残高」のある組合等を掲げている → 該当無し

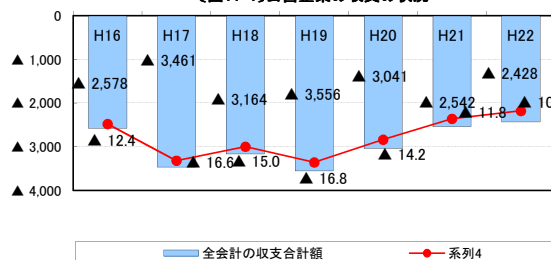
【土地開発公社への財政支援等の状況】 【表15】土地開発公社への補助金、貸付金、債務保証残高の状況

補助金	145	145	145	80	100	88	0		▲145 ↑
貸付金	0	0	0	0	0	0	0		0 ↓
債務保証残高	21817	12354	12354	9,857	9,769	9,681	0		▲21,817 ↑

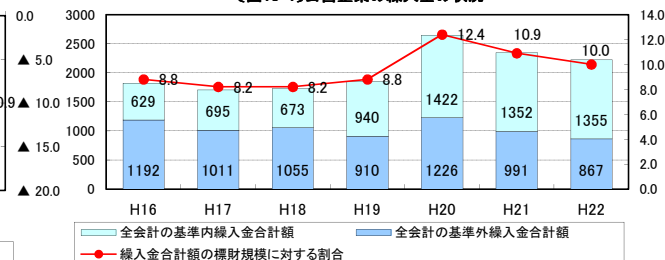
【第三セクターへの財政支援の状況】 【表16】第三セクターへの補助金、貸付金、損失補償残高の状況

補助金	60	105	105	90	76	77	79		19 ↓
貸付金	0	0	0	0	0	0	0		0 ↓
損失補償残高	0	0	0	0	0	0	0		0 ↓

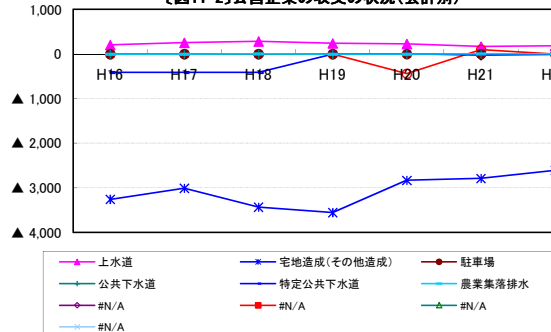
【図11-1】公営企業の収支の状況



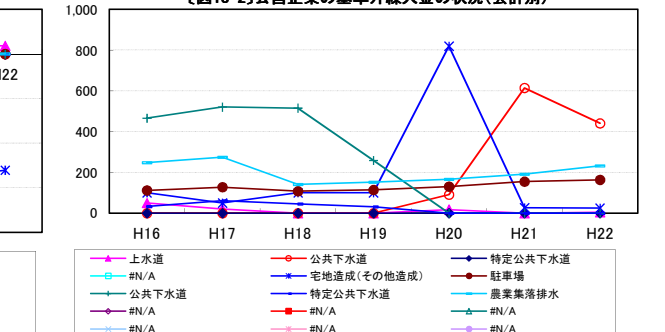
【図13-1】公営企業の繰入金の状況



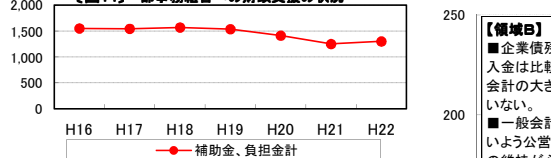
【図11-2】公営企業の収支の状況(会計別)



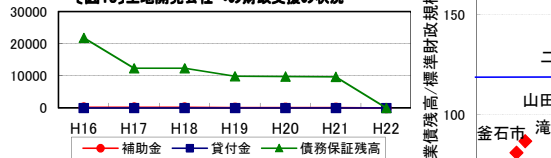
【図13-2】公営企業の基準外繰入金の状況(会計別)



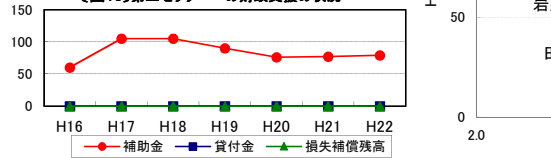
【図14】一部事務組合への財政支援の状況



【図15】土地開発公社への財政支援の状況



【図16】第三セクターへの財政支援の状況



【図13-3】H22企業債残高とH22公営企業の繰入金の状況

